



# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社 鶴弥  
 コード番号 5386 URL <http://www.trv110.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

(氏名) 鶴見 哲  
 (氏名) 村瀬 雅俊

TEL 0569-29-7311

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,796	1.9	213	5.6	206	9.4	122	△68.0
25年3月期第1四半期	2,745	△11.1	202	△38.5	188	△39.0	381	138.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	15.77	—
25年3月期第1四半期	49.22	—

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,707		10,557			59.6
25年3月期	17,540		10,484			59.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 10,557百万円 25年3月期 10,484百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,979	9.1	451	10.6	433	14.6	257	△47.9	33.23
通期	11,500	9.1	834	20.1	802	25.9	474	△26.1	61.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	7,767,800 株	25年3月期	7,767,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	10,432 株	25年3月期	10,432 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	7,757,368 株	25年3月期1Q	7,757,369 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第 1 四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府・日銀による弾力的な経済・財政施策等により、家計・企業マインドの改善とともに国内需要の底堅さが増すなど、「緩やかに回復しつつある」景況で推移しています。

当業界におきましては、震災に伴う建替え需要や、消費税増税前の需要から、住宅投資が持ち直している感がある一方で、円安等の影響による原材料や燃料等が高値推移しており、引き続き厳しい経営環境に直面している状況にあります。

このような経営環境のもと、当社では本年3月に新製品として「スーパートライ110スマート」を発売開始し、大手ハウスメーカーなどから好評を得ており、更なる売上増進を目指しております。

また、屋根上の点検や補修作業が増加傾向にあるなかで、屋根施工業者の安全面に配慮した転落防止の安全部材「親綱金具」を本年7月から販売し、施工時の安全性の向上に努めていきます。

売上高につきましては、復興住宅建設が動き始めたものの、J形瓦の販売増までには至りませんでした。F形瓦は戸建新築住宅中心に木目細かな販売戦略が奏功し、前年同四半期比1.9%増の2,796百万円となりました。

損益面につきましては、生産効率の向上に努めましたが、原材料や燃料価格の値上げにより、売上原価率が1.2ポイント増の75.1%に上昇する一方で、販売費及び一般管理費等の削減に努め、前年同四半期比営業利益、経常利益とも増益となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,796百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益213百万円（前年同四半期比5.6%増）、経常利益206百万円（前年同四半期比9.4%増）、四半期純利益は122百万円（前年同四半期比68.0%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の総資産額は、前事業年度末に比べ166百万円増加し17,707百万円となりました。負債総額は、前事業年度末に比べ93百万円増加し7,149百万円となりました。純資産は、前事業年度末に比べ72百万円増加し10,557百万円となり、自己資本比率は59.6%（前事業年度末は59.8%）となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて43百万円増加し1,640百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期累計期間に比べ200百万円減少し、304百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、税引前四半期純利益206百万円（前年同四半期比125百万円減）等によるものです。減少要因としては、売上債権の増加額134百万円（前年同四半期は売上債権の減少額56百万円）、割引手形の減少額49百万円（前年同四半期は割引手形の増加額611百万円）、法人税等の支払額78百万円（前年同四半期比330百万円減）等によるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ64百万円減少し、36百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出37百万円（前年同四半期比48百万円減）等によるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ24百万円減少し、223百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出175百万円（前年同四半期比25百万円減）等によるものです。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月30日の決算短信で公表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,609,334	1,652,793
受取手形及び売掛金	1,657,726	1,838,551
商品及び製品	1,543,930	1,514,596
仕掛品	49,139	56,346
原材料及び貯蔵品	156,950	158,486
その他	143,277	86,527
貸倒引当金	△13,282	△13,347
流動資産合計	5,147,076	5,293,953
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,722,764	1,705,068
機械及び装置（純額）	563,659	522,018
土地	9,195,043	9,195,043
建設仮勘定	51,917	125,412
その他（純額）	346,698	336,960
有形固定資産合計	11,880,083	11,884,502
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	320,328	334,355
その他	129,271	129,623
投資その他の資産合計	449,600	463,979
固定資産合計	12,393,635	12,413,067
資産合計	17,540,712	17,707,021

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,772,921	1,826,438
短期借入金	1,700,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	590,000	490,000
未払法人税等	89,171	44,953
賞与引当金	226,317	131,572
役員賞与引当金	—	1,685
その他	489,304	828,120
流動負債合計	4,867,713	5,022,770
固定負債		
長期借入金	1,875,000	1,800,000
退職給付引当金	77,788	80,701
役員退職慰労引当金	194,231	199,984
その他	41,514	46,196
固定負債合計	2,188,534	2,126,882
負債合計	7,056,248	7,149,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	5,295,050	5,359,235
自己株式	△5,786	△5,786
株主資本合計	10,400,589	10,464,774
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,874	92,593
評価・換算差額等合計	83,874	92,593
純資産合計	10,484,464	10,557,367
負債純資産合計	17,540,712	17,707,021

(2) 四半期損益計算書  
(第 1 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	2,745,209	2,796,696
売上原価	2,029,629	2,101,247
売上総利益	715,580	695,448
販売費及び一般管理費	513,288	481,844
営業利益	202,291	213,604
営業外収益		
受取利息	29	19
受取配当金	3,866	4,883
その他	8,346	5,390
営業外収益合計	12,242	10,293
営業外費用		
支払利息	14,747	12,022
手形売却損	1,397	1,947
その他	9,525	3,278
営業外費用合計	25,670	17,248
経常利益	188,864	206,649
特別利益		
固定資産売却益	542	217
受取保険金	143,424	—
特別利益合計	143,967	217
税引前四半期純利益	332,831	206,866
法人税、住民税及び事業税	56,118	40,390
法人税等調整額	△105,134	44,111
法人税等合計	△49,016	84,501
四半期純利益	381,847	122,365

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	332,831	206,866
減価償却費	122,679	89,516
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,538	65
賞与引当金の増減額（△は減少）	△137,669	△94,745
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	1,992	1,685
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,237	2,913
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△497,175	5,753
受取利息及び受取配当金	△3,895	△4,902
支払利息	14,747	12,022
売上債権の増減額（△は増加）	56,300	△134,864
たな卸資産の増減額（△は増加）	26,878	20,590
仕入債務の増減額（△は減少）	△41,100	8,983
割引手形の増減額（△は減少）	611,943	△49,853
その他	437,994	327,915
小計	926,225	391,948
利息及び配当金の受取額	3,887	4,902
利息の支払額	△16,214	△14,085
法人税等の支払額	△408,903	△78,614
営業活動によるキャッシュ・フロー	504,995	304,150
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△85,457	△37,163
その他	△15,510	330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,968	△36,833
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△200,000	△175,000
配当金の支払額	△47,936	△48,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	△247,936	△223,858
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	156,091	43,459
現金及び現金同等物の期首残高	1,427,654	1,597,334
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,583,745	1,640,793



（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、陶器瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。